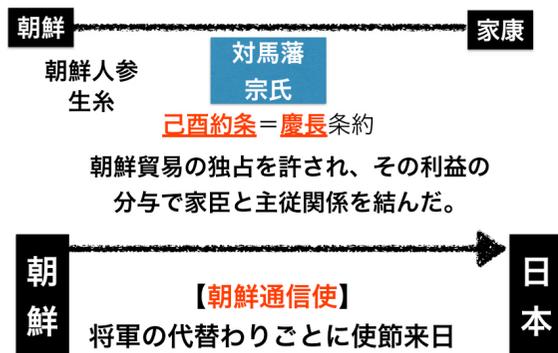


### 38 朝鮮と琉球・蝦夷 寛永期の文化

#### 朝鮮貿易



1607 朝鮮使節来日  
1609 己酉約条

釜山に倭館が設置された。朝鮮通信使は12回来日、4回目以降を通信使という。はじめ3回は回答兼刷還使。通信使は『信を通じる修好』を目的としていた。

徳川将軍と朝鮮国王は対等の立場で国交を開く。通信使来日で、朝鮮の進んだ儒学者と日本の儒学者が交流する。門前市をなす状況だった。

#### 琉球王国との関係

琉球の貿易船は、江戸時代以前から薩摩 坊津 や筑前の博多に來航していた。1609年薩摩藩の 島津家久 が琉球へ出兵、当主 尚寧 を生け捕りにして連行、滅びた国が薩摩藩の計らいで復活できたと定める。与論島以北は薩摩藩領、以南は琉球王国領で徴税は苛烈であった。

#### TOPIC

宮古島の人頭税石は高さ135センチ。海岸にあり、背丈がこれを超えると税がかかる。小学校2年生程度。

明・清への朝貢貿易は継続させた。日中両属 の 中継貿易基地 として機能した。

#### 慶賀使、謝恩使の派遣

琉球は 国王 の代替わりごとに 謝恩使 を江戸に派遣。将軍 の代替わりごとに 慶賀使 を派遣。異国風に装わせる。

100人が300日かけて江戸に行く。薩摩藩は琉球産の 黒砂糖 を上納させた。



#### アイヌとの交易

1457年アイヌの大酋長 コシャマイン の蜂起を鎮めた 蠣崎氏 がその後の蝦夷地南部の倭人居住地域の支配者となる。16世紀末には、豊臣秀吉 によってアイヌとの交易権を認められた。蠣崎氏が 松前氏 と改称して、徳川家康 からアイヌとの交易独占権を保障され藩制をした。米のとれないこの地域では、アイヌとの交易権を 知行 とし、与えることで松前氏と家臣との主従関係が結ばれていたこと = 商場知行制 がよく出る。

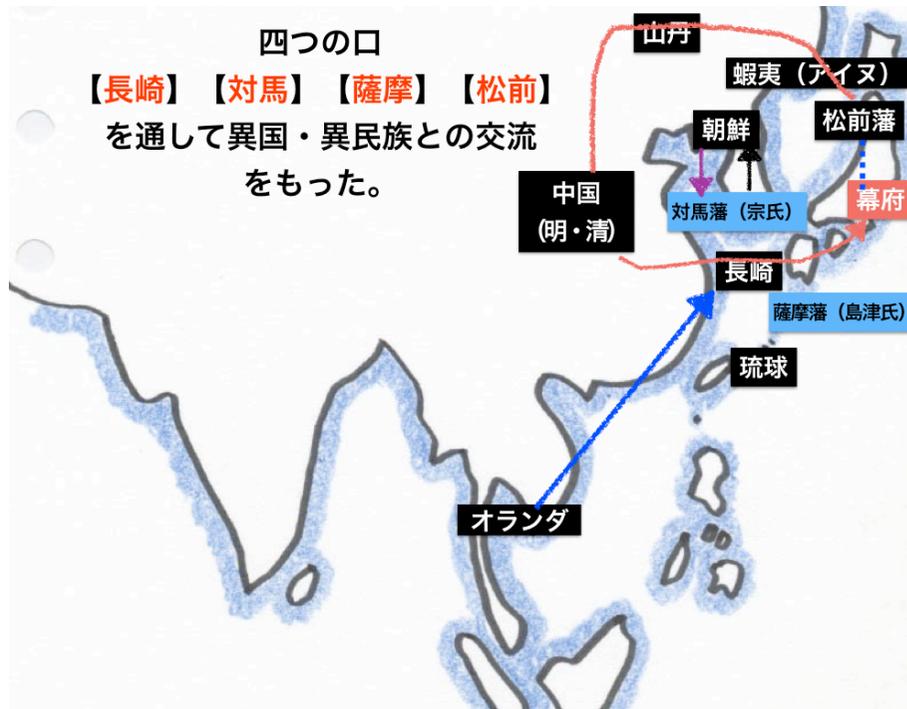
1696年 シャクシャイン が中心となって松前藩と対立し戦いが起こったが、この戦い以降、アイヌは全面的に松前藩に服従させられた。

#### 場所請負制

知行された 商場 【場所】の経営を和商人が請負う制度。この段階でアイヌは、もはや自立した交易の相手ではなく、漁場和商人に使われる立場に変わっていった。

1789年に起きた【クナシリ・メナシ】の蜂起が出た。

#### 四つの口



【長崎】 【対馬】 【薩摩】 【松前】  
を通して異国・異民族との交流  
をもった。

### 寛永期の文化

● 17C前半(江戸初期)の文化 → **寛永**文化

① 桃山文化の継承      ② 幕藩体制に順応…体制的

建築 **日光東照宮** [栃木]…家康を改葬した**霊廟造** 豪華な彫刻

ex. **陽明門**

▣ **桂離宮** [京都]…八条宮親王(後陽成の弟)の別邸

▣ **数寄屋造** (茶室風建築)と回遊式庭園

**修学院離宮** (後水尾天皇の山荘)

清水寺本堂

紫衣事件で退位したね!

陽明門の上品なまでの豪華さ、数寄屋造りの簡素な美しさ。日本建築は寝殿造から書院造へと洗練の度合いを高めていったのだけど、突然変異的に超悪趣味な「権現造」なる霊廟建築(死者の霊を祭る建物)が顕れた。壁面のすべてを彫刻で埋め尽くした日光東照宮がそれで「**徳川家康を祭る**」。

工芸 **本阿弥光悦** …町衆芸術家 書・絵画・蒔絵

(ex. 「**舟橋蒔絵硯箱**」)・陶芸など多彩

家康から京都鷹ヶ峰を拝領し芸術家を集める(光悦村)

**酒井田柿右衛門** …肥前有田の陶工 赤絵・上絵付の技法

ex. 「**色絵花鳥文深鉢**」

絵画 **俵屋宗達** …町衆画家。装飾画の手法

ex. 「**風神雷神図屏風**」

壁絵・襖絵・屏風・扇絵など。光悦に始まる

**狩野探幽** …狩野派・幕府 御用絵師

ex. 「**大徳寺方丈襖絵**」

→以後、様式の踏襲

**土佐光起** …土佐派を再興。朝廷絵師に

…探幽の弟子→破門 自由な作風

ex. 「**納涼図屏風**」

「彦根屏風」…作者不明(狩野派の手法)

当時の生活・風俗を伝える

学問 **朱子学**

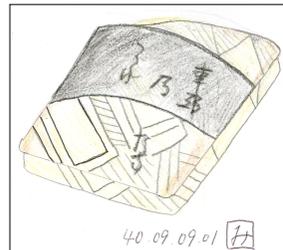
…儒学の一派 臨濟僧が鎌倉期に伝来

**君臣・上下の別を重視**…封建道徳に合致

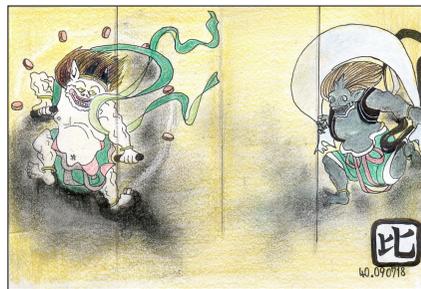
→幕府・藩の保護

**藤原惺窩** …相国寺僧→還俗して朱子学を禅宗から解放 京学の祖

**林羅山** …惺窩に師事 侍講(將軍の学問の師)として家康~家綱4代に



舟橋蒔絵硯箱 40 榎本みなみ



風神雷神図屏風 40 比嘉沙耶加

出仕

→「林家」は代々幕府に仕える

※(慶長の役で日本に抑留)・李退溪ら朝鮮の儒学者の影響も大きい

文芸 貞門俳諧(松永貞徳)・仮名草子



大徳寺方丈襖絵(狩野探幽)



色絵花鳥文大深鉢(柿右衛門様式)有田焼



夕顔棚納涼図屏風(久隅守景)